

教科 国語

科目 国語

授業科目	国語	単位数	3単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学1年生	コース			
教科書	国語1 (光村出版)	副教材		ワーク・漢字スキル・国語の便覧	
授業概要	<p>話すこと・聞くこと … 話し合いの話題や方向を捉えて的確に話したり、相手の反応を踏まえて分かりやすく表現したりする。 記録したり質問したりしながら必要な情報を的確に聞き取り、話の内容を捉えて自分の考えをまとめる。</p> <p>書くこと … 伝えたい事を明確にし、自分の考えが伝わるように文章の構成や展開を考えて書く。</p> <p>読むこと … 描写を基に場面の展開や心情の変化を捉えたり、叙述を基に事実と意見との関係を捉えたりして内容を読み取り、自分のものの見方、考え方を広げる。</p> <p>書写 … 「文字を書くこと」の基礎基本を学習する。</p>				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材
	1 学 期	学びをひらく	場面の展開や登場人物の描写に着目して内容を読み取る。 説明する観点を決めて情報を整理し、構成を考えて書く。		花曇りの向こう わかりやすく 説明しよう 観点を立てて書く
		新しい視点へ	段落の役割に着目しながら、事実と意見を読み分け、文章の内容を捉える。 話の構成や順序を工夫し、自分の伝えたいことを整理する。 相手の反応を踏まえながら紹介する。		ダイコンは 大きな根？ 好きなものを紹介 しよう 他
		言葉をつなぐ	詩の表現の特徴を捉えて読み、情景を想像する。 言葉にはどのような力があるのかを読み取り、言葉 について考えを深める。		詩の世界 空を見上げて 他
	2 学 期	つながりの中で	登場人物の気持ちや行動・場面の展開や描写に着目して読み、自分の考えを持つ。 示されている事実と筆者の考えとの関係を読み取る。		星の花が降るころに シカの「落ち穂拾い」 他
		いにしへの 心に触れる	語句に注意しながら、現代文と古文の異なる部分を確認、古典の文章の特徴を知る。 故事成語の由来と意味を理解する。		蓬萊の玉の枝 今に生きる言葉 他
		論点を捉えて	文章の中心的な部分を読み取り、要旨を捉える。 作品を鑑賞し、その魅力について根拠を明確にして文章を書く。		幻の魚は 生きていた 鑑賞文を書く 他
	3 学 期	自分を見つめて	場面の展開や人物の描写に注意して作品を読み、登場人物の心情の移り変わりを捉える。 言葉の並べ方の工夫や比喻について理解する。 伝えたい自分の考えや気持ちを、相手や目的を考えて書く。		少年の日の 思い出 印象深く 思いを伝えよう 他

教科書写

科目書写

授業科目	国語	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学 1 年生	コース			
教科書	中学書写（教育出版）		副教材		
授業概要	「文字を書くこと」の基礎基本とその応用を学習する。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	学習のはじめに	<ul style="list-style-type: none"> ・ 用具用材の置き方・名称を知る。 ・ 正しい姿勢と持ち方、用具の使い方を学ぶ。 	教科書 p 1～5	
		楷書で書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆、墨、硯、紙について知る。 ・ 筆使い—基本点画の種類を確かめ、書く。 ・ 筆使いと字形を理解して書く。 ・ 字形の整え方と筆順の決まりを理解して書く。 	教科書 p 3～21	
	2 学 期	楷書と仮名を調和させて書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆脈と配列を理解する。 ・ 楷書に調和する仮名の筆使いや字形の学習。（「いろは歌」を書く。） ・ 漢字と仮名の大きさや行の中心を理解して書く。（『竹取物語』の冒頭を書く。） ・ 漢字と仮名の大きさや配列を理解して書く。（原稿用紙、レポート、手紙、封筒） ・ 文字の変遷を学ぶ。 	教科書 p 22～39	
3 学 期		行書で書いてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楷書と行書の違いを学ぶ。 ・ 点画の連続と形の変化を理解して書く。 ・ 点画の連続と省略を理解して書く。 ・ これまで学習してきた行書の特徴を振り返って書く。 	教科書 p 40～64	

教 科 社 会 科 目 社 会

授業科目	社会	単位数	3単位	履修形態	必修
履修学年	中学1年	コース			
教科書	東京書籍		副教材	資料集・ワーク	
授業概要	教科書や視聴覚教材を用いて、多面的・多角的に考察し、理解する。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	第1編 世界のさまざまな地域	世界各地の人々の生活と環境を理解する。 世界の諸地域（アジア州・アフリカ州）について学習する。	教科書 資料集 ワーク	
		第2編 日本のさまざまな地域	世界から見た日本の姿について学習する。 日本の諸地域について理解を深める。 日本全体をながめて	教科書 資料集 ワーク	
	2 学 期	第1編 古代までの日本	人類出現の進化から、縄文・弥生・奈良時代までの歴史を学習する。	教科書 資料集 ワーク	
		第2編 中世の日本	武士の出現そして成長について理解し、鎌倉時代での出来事を学習する。 東アジアとの交流からの社会変動を学ぶ。	教科書 資料集 ワーク	
	3 学 期	第3編 近世の日本	ヨーロッパ人との出会いから日本への影響を理解する。	教科書 資料集 ワーク	
			天下統一事業から、桃山文化について学習する。	教科書 資料集 ワーク	

教科 数学 科目 数学 1

授業科目	数学 1	単位数	4 単位	履修形態	必修・選択		
履修学年	中学 1 年	コース					
教科書	学校図書 数学 1	副教材	数学の問題ノート 1 (新学社)				
授業概要	小学校で学んだ式や計算を発展させ、中学校における基礎的な知識を習得するとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにしましょう。						
授業内容	単 元	目 標			教 材		
および 到達目標	一 学 期	正の数 負の数	①正の数と負の数の必要性和意味を理解することができる。 ②小学校で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の四則計算をする。 ③正の数と負の数の四則の混じった計算をする。 ④具体的な場面で正の数と負の数を用いて表したり処理する。 ⑤数の集合の広がりや四則計算の可能性に関連付けて理解することができる。				
		文字式	①文字を用いることの必要性和意味を理解することができる。 ②文字を用いた式における乗法と除法の表し方を理解する。 ③1 次式と数の乗法と除法や、簡単な 1 次式どうしの加法と減法を計算する。 ④数量の関係を、文字を用いた式に表すことができることを理解する。				
		1 次 方程式	①方程式や不等式の必要性和意味及び方程式の中の文字や解の意味を理解する。 ②等式の性質を基にして、方程式が解けることを理解する。 ③簡単な 1 元 1 次方程式や比例式を解くことができる。 ④1 元 1 次方程式を具体的な場面で活用することができる。				
		二 学 期	比例と 反比例	①関数関係の意味を理解することができる。 ②比例、反比例の意味を理解することができる。 ③座標の意味を理解することができる。 ④比例、反比例を表、式、グラフなどで表し、それらの特徴を理解する。 ⑤比例、反比例を用いて具体的な事象をとらえ説明することができる。			
			平面 図形	①直線や角、円などに関する平面図形の基本的な性質や用語・記号を理解する。 ②平行移動、回転移動及び対称移動について理解し、2 つの図形の間を調べる。 ③線分の垂直二等分線、垂線、角の二等分線などの基本的な作図ができる。			
	空間 図形		①基本的な立体の特徴や、空間における直線や平面の位置関係について理解する。 ②空間図形を平面図形の運動によって構成されるものととらえたり、空間図形を平面上に表現してそこから空間図形の性質を読み取ることができる。 ③基本的な柱体、錐体及び球の表面積と体積を求めることができる。				
	三 学 期	資料の 活用	①ヒストグラムや代表値、相対度数などの必要性和意味を理解することができる。 ②ヒストグラムや代表値などを用いて資料の傾向をとらえ説明することができる。 ③誤差の意味や近似値及び有効数字の意味や表し方について理解することができる。				

教 科 理 科 科 目 理 科

授業科目	理科	単位数	3 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	大日本図書 理科の世界 1年	副教材	Winning スプラウト理科 1		
授業概要	小学校で学んだ理科の知識をもとに、実験・実習・視聴覚資料を活用して勉強をしていきます。自然現象や身近な生き物により強い関心が持てるようになります。また、自然環境の大切さを学びながら、自然保護活動にも力を入れます。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
	前 期	単元 1 植物の生活と種類	校内の自然を観察しながら、植物について学びます。		タンポポ オカザガモ
		単元 2 物質のすがた	演示実験や生徒自身の実験によって、様々な現象について学びます。		ビデオ、DVD を利用する
	後 期	単元 3 身近な物理現象	身のまわりの物質について、実験を多く取り入れながら、学びます。		プリントを 利用する
		単元 4 大地の変化	地球の成り立ちや地震現象について学びます。		プリントを 利用する

教科 外国語 科目 英語

授業科目	外国語	単位数	6 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	COLUMBUS21 (光村図書)		副教材	プログレッシブ英和・和英辞典 ジョイフルワーク やさしく学ぶ英語リピートプリント中 1、中 2 単語文法徹底トレーニング 80	
授業概要	①英語の基礎を身につける(アルファベット、SV (C)、否定文、Yes/No 疑問文、疑問詞を使った疑問文など) ②280 単語書けるようにする。 ③教科書の本文すべてを翻訳・暗唱・暗写できるようにする。 ④身近な出来事について 1 分間話することができる ⑤自分の好きなものや家族について簡単な説明ができる ⑥感情をこめて音読をする ⑦Yes / No 疑問文に対して正確に答えることができる ⑧一つのトピックに対してクラスの全員がそれぞれの意見を述べるができる ⑨30 単語程度の英作文ができる。 ⑩辞書の使い方を身につける。 ⑪多読を楽しみながら、英語を英語で理解する習慣を身に付ける。				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	一 学 期	Let's Enjoy English Unit ①~Unit ④	英語の基礎を身につける。英語の基本的な文構造、 人称代名詞を理解することができる。単語を 1 0 0 単語書く事ができる。	COLUMBUS21 (光村図書)・ やさしく学ぶリピートブ	
	二 学 期	Unit⑤~Unit ⑨ Step 英検対策	be 動詞と一般動詞の違いを理解し、使うことがで きる。 不規則変化動詞を理解することができる。辞書を使 える。三人称単数を理解することができる。	リト 12 プログレッシブ英和・和英 辞典	
	三 学 期	Language Focus Unit⑩~Unit⑪	助動詞 can を使うことができる。過去形、不規則 変化動詞、受動態を理解することができる。身の 回りのことや自分の好きなことについて英語で簡 単に説明することができる。単語を 2 8 0 単語書 く事ができる。		

教 科 技 術 家 庭 科 目 家 庭

授業科目	家庭	単位数	2単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	中1年	コース				
教科書	「新編 新しい技術・家庭 家庭分野」東京書籍	副教材	「技術・家庭ノート（家庭分野）」 正進社			
授業概要	生活を営む上で必要な衣食住についての知識や技術を身につけ、より良い生活を主体的に工夫し、生活の自立を図れるようにする。一年生では特に食生活に重点を置き、自分自身の食生活の見直し、栄養素についての知識を深め、基本的な調理技術の習得を目標とする。					
授業内容	単 元	目 標		教 材		
および 到達目標	1 学 期	私たちの衣生活 と住生活	人を取り巻く環境の中で衣生活と住生活について学び、生活の自立を目指すための学習を学ぶ。 被服実習（はっぴ作り）を通して、ミシンの適切な使い方を学び、生活にいかす力をつける。		教科書 ノート 被服実習	
	2 学 期	私たちの食生活 （食生活と栄養）	生活の中で食事が果たす役割を理解する。 五大栄養素の主な特徴と働きを理解する。 中学生の成長の様子を理解し、栄養所要量を知る。		教科書 ノート 食品調べ 調理実習	
		私たちの食生活 （献立作りと食品の選択）	生鮮食品、加工食品の種類、旬とは何かを理解する。微生物の繁殖の条件がわかり、対策をとることができるようにする。 食品添加物について理解し、食生活に生かすことができる調理実習の計画を立て、安全に実習を行う。		教科書 ノート 調理実習	
3 学 期	私たちの食生活 （調理と食文化）	現代の食生活に関わる課題を把握し、自分にできることを考える。 地産地消、旬について考える。 食生活に関わる問題について調べ学習をし、発表しあう。		教科書 ノート 調理実習		

教科芸術

科目音楽

授業科目	音楽	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	教育芸術社		副教材		
授業概要	歌唱、器楽を通して様々な音楽に親しみ、自分なりの思いをもって表現したり、鑑賞や楽典を通して音楽の基礎的な知識を身につける。				
授業内容 および 到達目標	単元	目標		教材	
1 学 期	イメージと音楽とのかかわりを感じ取ろう	イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう。イメージをもとに、構成を工夫して音楽をつくろう。		映画「ジョーズ」から“ジョーズのテーマ”	
	音楽の特徴から情景を想像しよう	ソネットを手掛かりに、曲想の変化を感じ取ろう。		春―第 1 楽章―	
	日本の民謡	人々の暮らしから生まれた日本の民謡に親しみ、そのよさを味わおう。日本の音階を使って旋律をつくろう。		日本の民謡 ソーラン節	
2 学 期	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	歌詞の内容や曲想を感じ取り、パートの役割や全体の響きをとらえ、仲間と一緒に表現を工夫して表情豊かに合唱する。		合唱曲	
	詩と音楽とのかかわりを感じ取ろう	詩の内容と曲想との関わりを感じ取ろう。		魔王	
	諸民族の音楽	各地の音楽に触れ、そのよさを味わおう。		ウクレレ サモア島の歌	
3 学 期	曲想や全体の響きを感じ取って、表現を工夫しよう	リコーダーの特徴をとらえ、基礎的な奏法を身に付け、曲想を感じ取りながら表現を工夫して演奏する。		リコーダー	
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	歌詞の内容や曲想を感じ取り、パートの役割や全体の響きをとらえ、仲間と一緒に表現を工夫して表情豊かに合唱する。		合唱曲	

教 科 保 健 体 育

科 目

授業科目	保健体育	単位数	3 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	保健体育（大修館書店）	副教材	中学保健体育ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>各種の運動の特性に応じた学びかたや安全の確保のしかたについて理解するとともに、自己の能力を高め、からだを動かす楽しさを味わうことができるように学習する。</p> <p>色々な競技（種目）を体験し、基本的なルールを理解させ、個人技術を高めていく。</p> <p>保健分野では、中学生期における身体機能の発達、健康保持増進について理解を高める。</p>				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学 期	体づくり運動	体ほぐしの運動と体力を高める運動を行い、自己の体力に応じたトレーニングを行う。		バドミントン
		水泳	各泳法に適したフォームで泳ぐことができるようにする。各自の能力に合った目標タイムを設定し、記録向上に向けた練習を進める。		
		球技	ラケットの握り方から基本の技術を習得し、仲間と共に楽しく、安全にゲームができるようにする。		
	2 学 期	陸上競技	短距離走及び長距離走をトレーニングしていき、新体力テストでの記録向上を目指す。		新体力テスト
		器械運動	近年のこどもは柔軟性が低いので、柔軟性を高めていくことを目指す。接転系の技を正しい姿勢でできるようにする。		マット運動
		運動やスポーツの魅力と学び方 心身の発達と心の健康	スポーツの文化的価値を理解し、各種目に必要な知識を習得し、スポーツの教養を深める。		運動やスポーツの必要性と楽しさ
	3 学 期	球技	各種目のルールを知り、ゴール型やネット型の特性を理解し、シュートやパスの正しい技術を身につける。		サッカー
		ダンス	曲に合わせて、恥ずかしがらずにのびのびと自己を表現できるようにする。		創作ダンス
		武道	武道の特性を理解させ、姿勢や組み方を中心に、安全を考えて練習する。		柔道

教 科 道 徳 科 目 道 徳

授業科目	道徳	単位数	1 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	輝け 未来 (学校図書)	副教材			
授業概要	<p>学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実施意欲と態度などの道徳性を養う。</p> <p>①読み物教材への登場人物への自我関与が中心の学習</p> <p>登場人物の判断や心情を自分との関わりで多面的・多角的に考えることなどを通して、道徳諸価値の理解を深める。</p> <p>②問題解決的な学習</p> <p>問題解決的な学習を通して、道徳的な問題を多面的・多角的に考え、生徒一人一人が生きる上で出会う様々な問題や課題を主体的に解決するために必要な資質・能力を養う。</p>				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	一 学 期	1 誰も知らない 2 言葉の壁は日本舞踏で乗り越えた 3 博史のブログ 4 あなたの生きようとする力 5 旗 6 君が生まれた日 7 キャッチボール 8 偽りのバイオリン 9 クリームパン 10 うちわと涙 11 自分らしさ 12 願いのバトン	責任をもって物事に取り組んでいこうとする心情を深める。 心の関係について考えようとする意欲を高める。 よりよい集団生活を送ろうとする意欲を高める。 人間関係を深めていこうとする心情を深める。 充実した生き方を追求しようとする意欲を高める。 国を愛するということを考えようとする心情を深める。 いじめをさせない・許さないという心情を深める。 誇りある生き方をすることを考えようとする心情を深める。 郷土を愛していこうとする心情を深める。 生き、生かされていることに感謝する心情を深める。 適切な言動をとうとうとする心情を深める。 世界と触れ合おうとする心情を深める。	教科書 ワークシート	

	<p>二 学 期</p>	<p>1 3 いつも一緒に</p> <p>1 4 一房のぶどう</p> <p>1 5 私はおもてなし親善大使</p> <p>1 6 思いを結び、人を結ぶ水引</p> <p>1 7 約束</p> <p>1 8 合唱コンクール</p> <p>1 9 災害に備える</p> <p>2 0 飛べ、出水のツル</p> <p>2 1 飛騨の匠の作った家</p> <p>2 2 最後の一片</p> <p>2 3 淳の住む家</p> <p>2 4 ご挨拶の勧め</p> <p>2 5 自然教室のできごと</p> <p>2 6 アルミ缶回収</p> <p>2 7 天から送られた手紙</p>	<p>行動に責任をもって物事にあたろうとする心情を深める。</p> <p>郷土を愛し、郷土の発展に努めようとする心情を深める。</p> <p>いろいろなものの考え方を認め合おうとする意欲を高める。</p> <p>真実を大切にし、真理を求めようとする心情を深める。</p> <p>責任を全うすることの考えを深めようとする心情を深める。</p> <p>希望を実現させようとする克己の心情を深める。</p> <p>高め合いながら、信頼し合っていこうとする心情を深める。</p> <p>充実した家庭生活を築こうとする心情を深める。</p> <p>心身の健康を増進させようとする意欲を高める。</p> <p>よりよい社会の実現に努めようとする心情を深める。</p> <p>陰で支えてくれる人に感謝し、応えようとする心情を深める。</p> <p>規律ある社会の実現を目指そうとする心情を深める。</p> <p>目指す生き方や誇りある生き方をしようとする意欲を高める。</p> <p>日本の伝統と文化について理解しようとする心情を深める。</p> <p>環境について考えようとする心情を深める。</p>	<p>教科書</p> <p>ワークシート</p>
	<p>三 学 期</p>	<p>2 8 ある元旦のこと</p> <p>2 9 小さな一歩</p> <p>3 0 大人たちの都合で無数の子どもの命が</p> <p>3 1 銀色のシャープペンシル</p> <p>3 2 生き続ける遺産</p> <p>3 3 父の一言</p> <p>3 4 母の死が教えてくれたこと</p> <p>3 5 卒業文集最後の二行</p>	<p>偏見をもたず、同調圧力に屈さず多様性を認め合って生 きる社会を築こうとする態度と心情を高める。</p> <p>支えや心遣いに対し感謝しようとする意欲を高める。</p> <p>生きがいのある人生を実現しようとする心情を深める。</p> <p>人類の発展に寄与しようとする心情を深める。</p> <p>命について考えを深めようとする心情を深める。</p> <p>社会連帯に対する考えを深めようとする心情を深める。</p> <p>安全に配慮して行動することができる心情を高める。</p> <p>時代を超越した生き様とその「美」を感じようとする心 情を深める。</p>	<p>教科書</p> <p>ワークシート</p>